

## 指定管理者候補者選定委員会の審査概要及び結果

施設名	交野市立ボランティアセンター		所管部課	福祉部 福祉総務課	
所在地	交野市天野が原町5丁目5番1号				
条例	交野市立保健福祉総合センター条例				
施設概要(主な施設)	事務室、活動室、作業室、研修会議室				
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年)				
募集方法	非公募		応募者数	1者	
指定管理者候補者	所在地	大阪府交野市天野が原町5丁目5番1号			
	団体名	社会福祉法人 交野市社会福祉協議会			
	代表者	会長 前波 艶子			
提案指定管理料(円)	¥42,520,000 (参考: 現行の指定管理料 ¥33,845,865/5年)				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	¥8,504,000	¥8,504,000	¥8,504,000	¥8,504,000	¥8,504,000
提案内容(自主事業等)	<p>○ コミュニティソーシャルワーカーと共に、ひきこもりの方が気軽に集まれる場「かたの×サードプレイス」づくりをセンターを拠点として展開。</p> <p>○ 学生ボランティア参画へのアプローチ・多世代へのボランティア活動への意識向上を図る。</p> <p>○ 災害ボランティアセンター運営に備えた基盤整備</p>				
その他特記事項等					
選定委員名簿 (◎は委員長、○は副委員長)	一般市民	小林 祐子(公募)		平田 泰史(区長)	
	学識を有する者	小寺 鐵也(学識)		曾我部 崇(税理士)	
	市職員	◎良 幸浩(福祉部長)		○濱中 嘉之(環境部長)	
第1回選定委員会	開催日	開催場所	議題		
	令和3年9月17日	交野市立世代間交流センター	<p>1. 委嘱状の交付等</p> <p>2. 委員長・副委員長の選任について</p> <p>3. 諮問について</p> <p>4. 指定管理者制度の概要及び委員会の所掌事務について</p> <p>5. 指定管理者候補者選定の方針、指定管理者仕様書及び選定基準表について</p>		
第2回選定委員会	令和3年10月15日	交野市立世代間交流センター	<p>1. 指定管理者候補者選定基準等について</p> <p>2. 指定管理者申請者によるプレゼンテーション及びヒアリングについて</p> <p>3. 審査選定</p>		
選定委員の主な意見	<p>・施設を拠点としたボランティアの育成、支援はもとより、サードプレイス事業など、ひきこもりの方の居場所づくりも期待できる内容であった。</p> <p>・ボランティアの活動拠点となるボランティアセンターなので、必要な人員・設備についてはしっかりと充実させてほしい。</p> <p>・大規模災害時における災害ボランティアの適切な運営も期待できる内容であった。</p>				

## 審査結果

選定基準	審査項目	配点	社会福祉法人 交野市社会福祉協議会
(1) 公の施設の運営が、利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること。	① 団体の理念・経営方針	5点×6人	28
	② 施設の管理に係る基本方針	5点×6人	26
	③ 事業運営計画	5点×6人	26
	④ 個人情報の保護や情報公開の取り扱い	5点×6人	27
	⑤ 緊急時の対応	5点×6人	25
(2) 公の施設の設置の目的に即し、その管理を効果的かつ効率的に行うことができるものであること。	① 施設の効率的な運営	5点×6人	27
	② 自主事業の取組み	5点×6人	27
	③ 収支計画	5点×6人	23
(3) 公の施設の管理を安定して行う人員、能力を有しているものであること。	① 管理体制	5点×6人	20
	② 人材育成・研修計画	5点×6人	22
	③ 雇用計画	5点×6人	19
	④ 団体の経営状況	5点×6人	28
(4) その他市長等が施設の性質に応じて別に定める基準	① 運営実績	5点×6人	28
	② 提案	5点×2×6人	52
	③ 障がい者や高齢者等の雇用への配慮	5点×6人	26
	④ 省エネルギー省資源等の環境への配慮		
合計点数（満点の60%以上が必要）		80点×6人	404
指定管理料（5年合計）			¥42,520,000